

定例記者会見（10月）次第

平成29年10月2日（月）

午前11時～

市長公室広報広聴係

<出席者>

酒田市／市長、副市長

市政推進調整監兼危機管理監、企画振興部長、
商工観光部長

酒田記者クラブ／各社

幹事社／読売新聞、荘内日報（9月・10月）

1 開 会

(1) 発表事項

- ① 酒田市の各表彰制度 平成29年度受賞者について（市長公室）
- ② 産業振興まちづくり支援センター（仮称）準備室を設置します（商工港湾課）

(2) 懇談・フリー質問 [幹事社]

2 閉 会

◆その他配布資料

- ① ロシア サンクトペテルブルク市との交流事業について（社会教育課）
- ② 庄内空港と飛島を結ぶヘリコプターの試験運航について（商工港湾課）
- ③ 日本ジオパークネットワーク全国大会の開催について（観光振興課）
- ④ 酒田ゆかりびと交流事業を武蔵野市吉祥寺で開催します（観光振興課）
- ⑤ 秋田・酒田交流事業について（観光振興課）
- ⑥ 第6回酒田つや姫ハーフマラソン大会を開催します（スポーツ振興課）
- ⑦ 田沢川ダムまつりを開催します（平田建設産業課）

記者会見資料

日時：平成29年10月2日（月）

■酒田市の各表彰制度 平成29年度受賞者について

【功労表彰、市民表彰、市民栄誉賞、ふるさと栄誉賞、農業賞、庄内文化賞】

総務部市長公室
農林水産部農政課
教育委員会社会教育文化課

- 1 各表彰制度の概要P1
- 2 各表彰制度の受賞者一覧P3
- 3 顕彰式の日程P4
- 4 受賞者の功績内容P5

別葉

【酒田市新田産業奨励賞】

商工観光部商工港湾課

酒田市の各表彰制度の概要

1 功労表彰 【 酒田市表彰条例 】

功労表彰は、広く公共の福祉、市勢の発展に尽くされ、功労が特に顕著であって市民の模範となるべき個人又は団体を表彰するものです。

具体的には、

- (1) 市の教育、学術、文化の興隆に功績極めて顕著であるもの
- (2) 市の保健、衛生、環境の改善及び社会福祉の向上等において功績極めて顕著であるもの
- (3) 市の産業の振興その他都市の建設等において功績極めて顕著であるもの
- (4) 前3号に掲げるもののほか、市民の模範となるべき篤行者

○平成29年度被表彰者 個人：3名 団体：1団体

2 市民表彰 【 酒田市民表彰規則 】

市民表彰は、市民生活の向上及び公共的活動に尽くされた方や市民の模範となる篤行者を表彰するものです。

具体的には、

- (1) 業務に精励し、市民生活の向上に寄与したもの ⇒「その道一筋」等
- (2) 公共的な活動に尽力され、その功労が顕著なもの
- (3) 前2号に掲げるもののほか、功労顕著なもの又は市民の模範となる篤行者

○平成29年度被表彰者 個人：6名

3 市民栄誉賞【酒田市民栄誉賞及び酒田ふるさと栄誉賞表彰規則】

酒田市民栄誉賞は、芸術、文化、スポーツ等の分野において輝かしい業績がある個人又は団体を表彰するものです。

○平成29年度受賞者 個人：1名

4 ふるさと栄誉賞【酒田市民栄誉賞及び酒田ふるさと栄誉賞表彰規則】

酒田ふるさと栄誉賞は、芸術、文化、スポーツ等の分野において活躍し、ふるさと酒田の名声を高め、酒田のイメージアップに貢献された個人又は団体を表彰するものです。

○平成29年度受賞者 個人：2名

5 酒田市農業賞（旧酒田市伊藤農業賞）【酒田市農業賞表彰規則】

酒田市農業賞は、初代酒田農業協同組合長伊藤惣治郎氏のご遺志により、遺族から寄付された伊藤農業振興基金をもとに制定されたもので、農業振興に積極的に取り組み、今後の農業経営の指針として他の模範となる個人又は団体を表彰するものです。

○平成29年度被表彰者 個人：1名

6 庄内文化賞【酒田市庄内文化賞に関する規則】

庄内文化賞は、庄内地方に居住し、学術・美術・音楽・演劇・舞踊等の活動において、優れた成果を上げた個人又は団体を顕彰するものです。

○平成29年度被表彰者 個人：1名

平成29年度酒田市顕彰式 受賞者一覧

■ 功勞表彰

番号	氏名	住所	年齢	功績の内容
1	伊藤 則義 <small>いとう のりよし</small>	酒田市北新橋2丁目	80歳	住民自治
2	佐藤 淳司 <small>さとう じゅんじ</small>	酒田市麓字横道	70歳	産業振興
3	関矢 順 <small>せきや じゅん</small>	酒田市中町1丁目	68歳	文化・芸術振興
4	一般社団法人 北前船交流拡大機構 <small>きたまえふねこうりゅうかくだいきこう</small>	東京都港区	—	文化興隆

■ 市民表彰

番号	氏名	住所	年齢	功績の内容
1	信田 榮一 <small>しんた えいいち</small>	酒田市亀ヶ崎3丁目	82歳	産業振興
2	佐藤 悌夫 <small>さとう たいふ</small>	酒田市東大町3丁目	77歳	産業振興
3	根岸 捷彦 <small>ねぎし かつひこ</small>	酒田市穂積字土手添	77歳	住民自治
4	富樫 茂 <small>とがし しげる</small>	酒田市山寺字宅地	73歳	住民自治
5	林 久子 <small>はやし ひさこ</small>	酒田市東泉町2丁目	72歳	市民生活の向上、 インフラ整備普及
6	杉山 みさ子 <small>すぎやま みさこ</small>	酒田市中町1丁目	64歳	社会福祉

■ 市民栄誉賞

番号	氏名	住所	年齢	分野
1	齋藤 京香 <small>さいとう きょうか</small>	酒田市大宮町3丁目	16歳	スポーツ

■ ふるさと栄誉賞

番号	氏名	住所	年齢	分野
1	福田 伴男 <small>ふくだ ともお</small>	神奈川県横浜市旭区	80歳	地域振興
2	白崎 映美 <small>しらかき えみ</small>	東京都世田谷区	55歳	文化・芸術

■ 農業賞

番号	氏名	住所	年齢	功績の内容
1	おくやま つぎお 奥山 次雄	酒田市浜中	68歳	農業振興

■ 庄内文化賞

番号	氏名	住所	年齢	分野
1	ほんま かつよし 本間 勝喜	鶴岡市烏居町	73歳	学術部門（郷土史）

※敬称略、年齢は平成29年11月1日現在

酒田市顕彰式の日程について

日時 平成29年11月9日(木)午前10時～
会場 ベルナール酒田 若原町2番12号（電話26-0111）
対象 功労表彰、市民表彰、市民栄誉賞、ふるさと栄誉賞、
酒田市農業賞、庄内文化賞

酒田市表彰条例に基づく『功労表彰』

いとう のりよし 伊藤 則義 氏

80歳／住民自治／酒田市北新橋2丁目

平成13年から酒田市自治会連合会本部役員となり以来、16年の長きにわたり、市全体の自治会活動の活性化と充実に貢献されました。平成24年5月からは会長に就任され、厚い信望のもと住民団体のまとめ役として力を発揮されました。

地元の富士見学区コミュニティ振興会におきましては、交通安全・自主防災・防犯部長、副会長、同振興会会長に就任され地域活動にも熱心に取り組まれてこられました。

さらに、平成15年には、「新田川」の沿線自治会・老人クラブ等に働きかけ、「心のふるさと新井田川の会」を設立し、以来事務局長として堤防の草刈や桜並木の整備、花壇管理などを実施するなど、地域環境の整備とまちづくりの分野でもご活躍されました。



平成19年5月～平成24年5月	酒田市自治会連合会 副会長兼事務局長
平成20年4月～平成26年3月	富士見学区コミュニティ振興会 副会長
平成24年5月～平成29年5月	酒田市自治会連合会 会長
平成26年4月～平成28年3月	富士見学区コミュニティ振興会 会長

きとう じゅんじ 佐藤 淳司 氏

70歳／産業振興／酒田市麓字横道

平成2年12月に酒田商工会議所議員となり以来、26年間に渡り、本市の産業振興にご尽力されました。

平成16年から6年間は同会議所の副会頭、平成22年11月からは第19代会頭に就任され、行政と一体となって中央省庁等へ数多くの要望活動をされました。

平成23年9月に開催された「東北・北海道商工会議所連合会連絡会議」では開催地会頭として議論をかさねながら、会議をまとめ上げ大役を務められました。さらには、本地域の産業基盤の強化において重要である「石巻・酒田間地域高規格道路整備」については、地域の声を中央でアピールしたいとの思いから、国会議員との懇談会を実現させ、整備事業の着実な進展に寄与されるなど、地域のインフラ整備、産業の発展に多大な貢献をされました。



平成13年9月～平成16年9月	酒田商工会議所 工業部会長
平成16年11月～平成22年10月	酒田商工会議所 副会頭
平成22年11月～平成28年10月	酒田商工会議所 会頭
平成28年11月～	酒田商工会議所 顧問

酒田市表彰条例に基づく『功労表彰』

せきや じゅん 氏
関矢 順 氏

68 歳／文化・芸術振興／酒田市中町 1 丁目



本市名誉市民の加藤千恵氏の門下生として学生時代からピアノと声楽を学ばれ、国立音楽大学声楽科に進学。その後長年にわたり高校音楽教育に携われました。

酒田マリーニジュニア合唱団の指導、国民文化祭では県の企画委員、岸洋子メモリアル希望音楽祭の開催にあたっては実行委員、ヴェルディの声国際音楽祭においても指導者としてご尽力され、青少年育成と音楽イベント実施に多大な貢献をされました。

このほか、酒田市音楽団体協議会事務局長、酒田ユネスコ協会理事、公益財団法人本間美術館理事、姉妹都市との市民交流を促進するための市民団体「ジェレズノ会」の会長などを歴任されるなど、本市の文化行政における市民協働の礎を築くとともに、音楽を通し文化的な土壌づくりに多大な貢献をされました。

平成 16 年～	希望ホール自主事業企画運営委員会実行委員（現：委員長）
平成 16 年～	ジェレズノ会会員（現在：会長）
平成 17 年 4 月～	酒田希望音楽祭実行委員会副委員長
平成 29 年	平成 29 年第 9 回東京国際声楽コンクール山形地区大会審査員

きたまえぶねこうりゅうかくだいきこう
一般社団法人 北前船交流拡大機構

文化興隆／東京都港区

本団体は、本年 8 月 9 日に設立した団体であるが、その前進は、「北前船寄港地フォーラム」であり、本年 4 月 28 日に文化庁より受けた日本遺産「荒波を越えた男たちの夢が紡いだ異空間 ～北前船寄港地・船主集落～」の認定に多大な貢献をされました。

この日本遺産のテーマの原点である「北前船コリドール構想」は、かつて日本海側が栄えた「北前船寄港地」ルートを点から面へ、回廊のように発展させようとするもので、この構想を実現させようと、国の関係機関や全国規模の運輸事業者、観光事業者等が連携するための団体を組織しました。

民間レベルで開催される国内最大級のフォーラムとして第 1 回と第 11 回を酒田の地で開催し、本市が北前船寄港地としての歴史を有していることを全国に示し、知名度の向上が図られた。さらには、この日本遺産の認定により、魅力あふれる有形無形の文化遺産を活用し、国内だけでなく、海外への戦略的に情報発信できる環境が整ったものであり、地域の活性化と地域の発展に多大な効果をもたらすものである。

平成 19 年	前身の北前船寄港地フォーラムが設立
平成 29 年 4 月	文化庁より日本遺産として認定を受ける
平成 29 年 8 月	一般社団法人北前船交流拡大機構を設立

酒田市民表彰規則に基づく表彰

しんた えいいち
信田 榮一 氏

82 歳／産業振興／酒田市亀ヶ崎 3 丁目



氏は、昭和 33 年に信田豊店を創業し、その後法人化によって代表取締役役に就任。これまで 59 年の長きにわたり豊業一筋に精励されてこられました。

この間、昭和 54 年には酒田飽海豊業組合の組合長に就任され、山形県をはじめ、東北、全国に渡る各種団体の役職を歴任され、豊業の発展に尽力されるなど地域産業の振興と発展に寄与されました。

昭和 33 年 1 月	信田豊店 創業
平成 8 年 3 月	山形県知事表彰「伝承の匠」
平成 8 年 6 月	株式会社信田製豊設立 代表取締役就任
平成 9 年 6 月～平成 17 年 6 月	全日本豊事業協同組合 総代
平成 16 年 1 1 月	山形県知事 卓越技能表彰

さとう やすお
佐藤 悌夫 氏

77 歳／産業振興／酒田市東大町 3 丁目



平成 2 年に酒田商工会議所の議員となり、以来、26 年の長きにわたり本市の産業振興に貢献をされました。平成 19 年からは同会議所の建設業部会部会長、平成 24 年からは副会頭を歴任され、建設業界としての考え方を提示しながら、市行政及び市議会と一緒に研修懇談会を開催するなど、建設業界のみならず本市全体の産業振興、地域経済の発展に多大なる貢献をされました。

平成 2 年 1 2 月～平成 8 年 1 1 月	酒田商工会議所 議員
平成 8 年 1 2 月～平成 24 年 6 月	酒田商工会議所 常議員
平成 19 年 9 月～平成 24 年 6 月	酒田商工会議所 建設業部会 部会長
平成 24 年 6 月～平成 28 年 1 0 月	酒田商工会議所 副会頭

酒田市民表彰規則に基づく表彰

ねぎし かつひこ
根岸 捷彦 氏

77 歳／住民自治／酒田市穂積字土手添

平成 12 年の西荒瀬公民館長の就任と同時に、西荒瀬コミュニティ振興会会長に就任され、地域のまとめ役として活躍されました。

平成 15 年度からは、酒田市コミュニティ振興会連絡協議会の副会長、平成 17 年度からは会長の要職を務められ、協議会運営と本市住民自治の発展に尽力されました。

社会教育・生涯学習の振興のみならず、地域振興への寄与など本市住民自治の発展のために幅広くご活躍されました。



平成 12 年 4 月～平成 29 年 3 月	西荒瀬コミュニティ振興会 会長
平成 12 年 4 月～平成 21 年 3 月	西荒瀬公民館 館長
平成 15 年 5 月～平成 17 年 4 月	酒田市コミュニティ振興会連絡協議会 副会長
平成 17 年 5 月～平成 19 年 4 月	酒田市コミュニティ振興会連絡協議会 会長

とがし しげる
富樫 茂 氏

73 歳／住民自治／酒田市山寺字宅地

平成 16 年に山寺公民館長に就任されました。平成 19 年には他地域に先駆け、コミュニティ振興会を設立し、初代会長に就任されました。以来、先達としてコミュニティ振興会活動を展開し他の地域の模範となりました。

さらには、新たに設立された山寺地区コミュニティ振興会連絡協議会の初代会長に就任し、広く松山地区の発展にご貢献されました。



平成 16 年 4 月～平成 21 年 3 月	山寺公民館 館長
平成 19 年 4 月～平成 29 年 3 月	山寺コミュニティ振興会会長
平成 22 年 4 月～平成 23 年 3 月	松山地区コミュニティ振興会連絡協議会 会長
平成 23 年 4 月～平成 29 年 3 月	松山地区コミュニティ振興会連絡協議会 副会長

酒田市民表彰規則に基づく表彰

はやし ひさこ
林 久子 氏

72歳／市民生活の向上、インフラ整備普及
／酒田市東泉町2丁目



平成63年に設立された「水とくらしを考える下水道の会」では、設立当初から平成29年に解散するまで会長を務められ、下水道の推進と普及促進に尽力されました。

また、平成19年に設立された「酒田みちみらい女性の会」では、設立当初から平成29年7月まで会長を務められ、女性の立場から高速道路網をはじめとする道路の果たす役割を訴えてこられました。

国際ソロプチミスト酒田では、地域の女性リーダーの育成を推進されるとともに、林建設工業株式会社の相談役として、従業員のワーク・ライフ・バランスに配慮した企業風土を醸成し山形いきいき子育て応援企業として最高位の「ダイヤモンド企業」を取得するなど、市民生活の向上や女性の社会参加のためにご尽力されました。

昭和63年5月～平成29年3月	水とくらしを考える下水道の会 会長
平成19年10月～平成29年7月	酒田みちみらい女性の会 会長

すぎやま こ
杉山みさ子 氏

64歳／社会福祉／酒田市中町1丁目



平成7年12月に酒田市民生委員・児童委員に委嘱されて以来、22年の長きにわたり、常に住民に寄り添い、相談や必要な支援を行うなど、地域福祉の向上に努めてこられました。平成25年12月からは、酒田市民生委員・児童委員協議会連合会の副会長に就任され、連合会の円滑な運営と活性化に力を注いでおられます。さらには、平成17年から酒田市立浜田小学校の「地域の先生」として茶道を通して児童の健全育成に尽力されるなど、社会福祉への功績は誠に顕著であります。

平成7年12月～	酒田市民生委員・児童委員
平成22年12月～	酒田市第2民生委員・児童委員協議会 会長
平成25年12月～	酒田市民生委員・児童委員協議会連合会 副会長

酒田市民荣誉賞

さいとう きょうか
齋藤 京香 氏

16歳／酒田市大宮町3丁目



齋藤さんは、生まれつき両耳に中度の難聴があります。小学校1年生から水泳教室に通い、日々厳しい練習を重ねてきました。

平成27年アメリカテキサス州で行われた世界ろう者水泳選手権大会では最年少の日本代表として、400M自由形で4位入賞、同年10月に台湾で行われたアジア太平洋ろう者競技大会では200Mメドレーなどで銀メダルを獲得しました。

昨年開催された日本ろう者水泳選手権女子一般の800M自由形で優勝、200M個人メドレーで2位の成績を収め、今年（平成29年）7月、トルコ共和国・サムスン市で開催された第23回夏季デフリンピックへの日本代表選手として出場し、400M自由形では4位入賞という輝かしい成績を残しました。

デフリンピックはろう者（Deaf）とオリンピック（Olympics）の造語で、聴覚障害者のための国際競技大会であり、4年に一度、オリンピックの翌年に開催されています。

平成27年10月 第8回アジア太平洋ろう者競技大会	200m個人メドレー2位 400m自由形2位 800m自由形2位
平成29年7月 第23回夏季デフリンピック	400m自由形 4位 800m自由形 5位 400m個人メドレー 5位

酒田ふるさと栄誉賞

ふくだ ともお
福田 伴男 氏

80 歳／神奈川県横浜市旭区

横浜市在住の福田さんは、登山や溪流釣りなど、自然をフィールドにした多くの趣味を持ち、自然豊かな本市に魅了され40年来八幡地域の河川や鳥海山に足を運んできました。

自然資源を活用した釣り大会を八幡地域の地域振興策として提案し、釣り業界の企業や釣り情報の執筆者、各地の釣り名人などの自らの人脈を生かし、平成14年に大会を開催するに至りました。

自然豊かで景観が美しい八幡地域に、より多くの人から訪れて欲しいと願い、大会を契機に玉簾の滝の歩道周辺に桜の苗木を植樹し、5月の大型連休の時期になると見事な花をさかせ、玉簾の滝への誘客促進に大きな効果をもたらしています。

釣り大会は今年で16回目を迎え、全国各地から100名近い釣りの愛好者が参加する全国屈指の大会となりましたが、参加者同士が湯の台温泉「鳥海山荘」に宿泊する前夜祭の仕組みを作ったのも地域を活性化したいという福田さんの思いのあらわれであります。

このように、釣り大会の開催に尽力されるとともに、地域の情報発信、地域振興にも多大な貢献をされてこられました。



昭和42年	内科・小児科医院を横浜市で開業
平成14年	第1回鳥海山やわた前ノ川釣り大会開催

酒田ふるさと栄誉賞

しらさき えみ
白崎 映美 氏

55歳／東京都世田谷区（酒田市出身）



昭和55年酒田市内の高校を卒業し上京、平成2年、上々颱風のヴォーカルとしてメジャーデビューを果たしました。平成3年にはJAL沖縄キャンペーンCMソングとして人気を博した「愛よりも青い海」を発表、その活動は、全国47都道府県、世界9カ国に及び、幅広い年齢層で支持を集めました。

NHK総合テレビ「今夜はなまらナイト」のレギュラー、さくらんぼテレビの「昼ドキ！TV やまがたチョイス」のレギュラーをはじめ、幅広く活動しており、その酒田弁トークは、地元酒田や東北への誇りと郷土愛、東日本大震災からの復興の祈りとエールに満ちています。

平成28年9月には天皇、皇后両陛下ご臨席の「第36回全国豊かな海づくり大会～やまがた～」式典行事の進行役を務められました。

また、地元有志と協力し、北海道・東北最後のキャバレーであった「白ばら」を残そうと、自身のバンドによるライブの開催、首都圏から酒田へのツアーの催行、クラウドファンディングへの支援などを行いました。

このように、地域の情報発信とシビックプライドの醸成に大きく貢献されています。

平成3年	「愛よりも青い海」（JAL 沖縄キャンペーンCMソング）発表
平成6年	「平成狸合戦ぽんぽこ」の音楽、主題歌担当
平成8年～	酒田湊北前大使三十六人衆（現 酒田北前大使）就任
平成28年9月	第36回全国豊かな海づくり大会～やまがた～司会進行

酒田市農業賞表彰規則に基づく表彰

おくやま つぎお
奥山 次雄 氏

68 歳／農業振興／酒田市浜中



酒田農業協同組合（現庄内みどり農業協同組合）浜中野菜出荷組合において長年にわたり中心的な役割を果たし、地域の主力園芸作物であるメロンの生産販売に貢献されたほか、浜中青年の会発足による地域の農業青年の育成にも尽力されました。

平成13年から庄内みどり農業協同組合理事及び浜中地区農業振興協議会会長を務められ、平成25年の浜中水害においては、地域、県及び庄内みどり農業協同組合との調整役を担われ、迅速な水害対策事業の実施に尽力されるなど、本市農業の振興と担い手の育成に大きく貢献されました。

平成7年4月～平成12年3月	庄内みどり農業協同組合浜中野菜出荷組合 組合長
平成13年6月～	庄内みどり農業協同組合 理事 浜中地区農業振興協議会 会長

酒田市庄内文化賞に関する規則に基づく表彰

ほんま かつよし
本間 勝喜 氏

73 歳／学術部門（郷土史）／鶴岡市鳥居町

長年、山形県内の天領支配の研究につとめられ、毎年精力的に論文を発表し、多くの著作を上梓されています。近年は、一般向けの著書も刊行され、当地方の地域史の裾野拡大にも尽力されてきました。

また、平成17年より鶴岡市史編纂委員を勤められ、鶴岡市をはじめ他市町村の自治体史や集落史にも執筆者として参加されているほか、県内各地域での歴史講演会や古文書講座の講師を精力的につとめられるなど、郷土史・近現代史の分野において、長きにわたり果たされてきた功績は、誠に顕著なものがあります。



酒田市新田産業奨励賞表彰受賞者の決定について

酒田市商工観光部商工港湾課

1. 被表彰者等の功績内容

(1) 合同会社とびしま (代表社員 ^{ほんま} 本間 ^{あたる} 当)

酒田市飛島字勝浦

平成25年に設立し、飛島での農作業、漁業とこれに関連する食品加工のほか、販売や飲食の提供も行い、6次産業化を当初から強く意識して事業活動を行っています。

飛島の活性化に向け、その魅力を発信する店舗である、「しまかへ」を飛島にオープン後、マリンプラザ2階の「島の駅とびしま」、北前横丁の「炭かへ」、酒田港での「うごかへ」などを積極的に運営し、観光客のニーズをとらえたおもてなしの各種活動への取り組みは、市の産業の振興に大きく貢献するものです。



(2) 袖浦無人へり利用組合 (組合長 ^{さと} 佐藤 ^{ふみあき} 文昭)

酒田市坂野辺新田字葉萱

平成13年に発足し、17名のオペレーターでJAそでうら管内200名ほどの生産者について水田約400haの防除を行っています。

オペレーターの若手育成に力を入れていることもあり、水田の防除という本来の業務の他、若い担い手に対する地域での仲間作りと担い手同士の絆づくりという役割も担う、この地区に欠かせない組織です。

水田の一斉防除による水稻の品質向上に寄与し、園芸にもかかわる農家の負担を軽減するなどの取り組みは、市の産業の振興に大きく貢献するものです。



(3) 中谷しみ抜き店 なかたに けい 中谷 敬

酒田市寿町

大正13年に創業し地元で老舗の染み抜き店として定着しています。

染み抜き・湯通し・紋入れ・洗張り・クリーニング等着物の手入れ専門店で、しみ抜きだけではなく、高度な技術を必要とする染色補正を手がけていることから、他店で断られた難しい染み抜きのため来店する客も多く、積み上げられたノウハウと確かな技術を持った職人の手で、依頼者の大切な着物を守っています。

染色補正の技能は日本一になるなど、今後のさらなる発展を期待させるもので他の模範となるものです。



2. 授賞式

(1) 日時 11月13日(月) 午前11時00分～

(2) 会場 ガーデンパレスみずほ

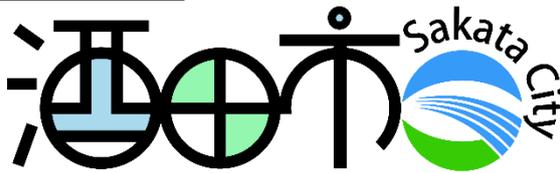
3. 記念講演会

(1) 日時 11月13日(月) 午後2時40分～

(2) 会場 公益ホール

(3) 内容 一部 講演 寺島 実郎 氏 (東北公益文科大学客員教授)

二部 対談 寺島 実郎 氏
佐高 信 氏 (東北公益文科大学客員教授)



平成 29 年 10 月 2 日

酒田記者クラブ加盟社 各位

産業振興まちづくり支援センター（仮称）準備室を 設置します

産業振興まちづくり支援センター（仮称）の平成 30 年 4 月開設に向け、同センター準備室を、このたび開設します。同センターは「つなぐ」をコンセプトに、センターが媒介となり、人・地域・企業を相互につなぎ、創業の促進、農商工連携を初めとした地場企業の振興などを行います。

◆ポイント

- 地域課題、企業の経営課題（＝ニーズ）を丁寧に集め、それらニーズ解決に向け、人・地域・企業のシーズを『つなぎ』、ビジネスベースでの課題解決を目指す取り組み
- 女性の活躍を後押しするため、多様な働き方を支援するサービスに重点を置く
- 組織は、行政主体で進めるが、酒田商工会議所、酒田ふれあい商工会、市内金融機関、東北公益文科大学などと官民連携した運営を目指す。
- 同センターの開設は、平成 30 年 4 月を予定。

○準備室開設日時／本日 10 月 2 日（月）

○場所／産業会館 1 階、マリーナ 5 清水屋の一部（平成 30 年 4 月以降）

●お問い合わせ／商工港湾課

丸藤、佐藤、安川

TEL 26-5361、FAX 22-3910

Eメール kigyo@city.sakata.lg.jp

地域住民、企業、学生、シニア、女性、行政など

登録

登録

副業も

求める者
:ニーズ

つなぐ

貢献・解決
できる者
:シーズ

個人



個人

農業者



企業

まちづくり



よそもの
(企業、若者)

企業



企業

企業



支援機関

経営支援
助成金活用
商品開発支援
販路開拓支援

地域

企業

酒田の未来の姿

① 小さなビジネス・プロジェクトの創出

② 若者、女性、シニア等の活躍。

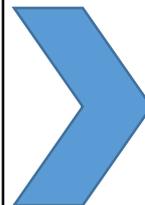
③ ビジネスに携わることへのハードルダウン(創業につながる可能性)。

① 企業の経営課題・ニーズに対し、助成制度・専門家活用等の支援。
(行政・商工団体、金融機関等が連携)

② ITを活用した農業等などの農商工連携の創出

③ 企業の不足するリソースを補完。
※若者、女性、シニアの活躍。

1. 地域と企業が互いに **つながり、イキイキした街。**
2. **魅力に惹かれ、人や企業が集まってくる街。**



センター長

広める・集める班

地域・企業のニーズ、シーズをヒアリング・収集。

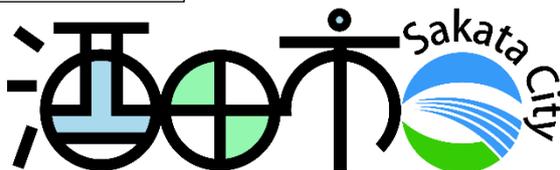
つなぐ班

得られたニーズの解決を実施。

- ① 地域・企業のシーズと「つなぐ(マッチング)」
- ② 支援制度の活用支援
- ③ 専門家の活用

発信班

成果の取材・発信 (WEB、SNS、youtube等)・翻訳



平成 29 年 10 月 2 日

酒田記者クラブ加盟社 各位

ロシアサンクトペテルブルク市との交流事業について

平成 30 年 2 月に予定しているロシアサンクトペテルブルク市との交流事業の開催に向けて関係機関との事前調整、意見交換を行うため同市を訪問いたします。つきましては、取材等に関し特段のご配慮を賜りますようお願いいたします。

◆ポイント

○サンクトペテルブルク市は、ロシアを代表する歴史的な芸術文化の街であり、本市とは啓翁桜の輸出をきっかけに人的なつながりが生まれました。2016 年 3 月には国立エルミタージュ美術館を表敬訪問し、啓翁桜を寄贈させていただいております。

日露の文化交流の年とされる 2018 年に、このつながりを大切にし、古くから本市に伝わる雛人形をはじめ、傘福などを紹介する交流イベントを開催することで、両市の友好を一層深めることを目的に事業を展開します。平成 30 年 2 月にサンクトペテルブルク市において交流イベントを開催することとして、その事前調整及び関係団体への表敬訪問のため、平成 29 年 10 月に同市を訪問します。

《概要》

本事業は、総務省委託事業「ロシアとの自治体間交流の促進事業」の採択を受けて実施するものです。

ア 交流イベント事前調整

(1) 訪問期間

10 月 9 日（祝）～14 日（土） 5 泊 6 日

(2) 訪問先 ロシア サンクトペテルブルク市

(3) 出張者

酒田市長、山形県対岸貿易アドバイザー、
事務局 教育部長、社会教育文化課課長補佐 計 4 名

(4) 訪問日程（予定）

10 月 9 日（月）庄内空港～羽田空港～成田

10 月 10 日（火）成田空港～（モスクワ経由）～サンクトペテルブルク

10 月 11 日（水）表敬訪問、サンクトペテルブルク市との事前調整

10 月 12 日（木）2 月開催の交流イベント・レセプション会場の現地確認

10 月 13 日（金）サンクトペテルブルク～（モスクワ経由）

10 月 14 日（土）成田空港～羽田空港～庄内空港

(5) 内容

①表敬訪問：サンクトペテルブルク市役所、在サンクトペテルブルク総領事館、国立エルミタージュ美術館など

②事前調整・意見交換

平成 30 年 2 月に予定している文化交流事業の開催に向けて関係機関との事前打合せ及び会場等の現地調査を行います。また、行政関係者、文化交流関係者と今後の展開について意見交換を行います。

イ 交流イベント開催

(1) 開催時期 平成 30 年 2 月

(2) 出張者 酒田市長、市議会議員、山形県対岸貿易アドバイザー、文化交流関係者 2 名、事務局 3 名、添乗員 計 9 名

(3) 訪問日程 平成 30 年 2 月 7 日 (水) ～ 2 月 13 日 (火) (予定)

(4) 内容

① 文化交流イベントの開催

場所：国立エルミタージュ美術館 (予定)

内容：日本の女子の祭り（雛祭り）に飾られる雛人形と啓翁桜を使った雛飾りを、ロシアの国際女性ディに向けて紹介することで、サンクトペテルブルク市民との交流の促進を図ります。

・雛人形、傘福の展示、雛菓子など雛飾りの紹介

② 文化交流レセプション

市内ホテルにて文化交流レセプションを開催し、行政関係者、文化交流関係者との人的な繋がりを構築し、今後の展開につなげます。

3 その他

(1) 展示のイメージ



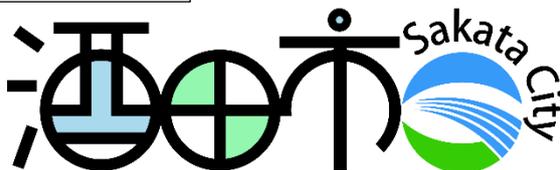
資料館所蔵の江戸後期に作られた古今雛（こきんびな）を中央に、その両端に傘福 2 台を展示します。その周辺には啓翁桜を用いた生け花を飾ります。

(2) サンクトペテルブルク



ロシアサンクトペテルブルク市
人口 約 513 万人、
レニングラード州の州都
バルト海に面する港湾都市

●お問い合わせ
教育委員会 社会教育文化課
担当：阿部 利香
Tel 24-2995、FAX 23-2257
Eメール kokusai@city.sakata.lg.jp



平成 29 年 10 月 2 日

酒田記者クラブ加盟社 各位

庄内空港と飛島を結ぶヘリコプターの 試験運航について

このたび、庄内空港ビル株式会社（代表取締役社長 山下高明）では、庄内空港開港 25 周年記念事業のフィナーレを飾るとともに、「北前船寄港地・船主集落」の日本遺産認定及び「鳥海山・飛島」の日本ジオパーク認定を記念して、このたび、庄内空港と飛島を結ぶ二次交通手段としてのヘリコプター試験運航を実施し、開港 26 年目以降の更なる飛躍・発展を目指すこととしています。

については、試験運航当日の様子を是非とも取材いただきたく、下記のとおりお知らせいたします。

【概要】

- 日時／10 月 7 日（土）（荒天時は翌日 8 日（日）に順延）
- 場所／おいしい庄内空港（酒田市浜中字村東 30 番 3）
- 運行計画／一般公募者 4 名が搭乗し、下記のスケジュールで運航予定
 - 09:30 庄内空港発
 - 09:45 飛島臨時ヘリポート（酒田市飛島法木甲）着
 - 14:00 飛島臨時ヘリポート発
 - 14:15 庄内空港着

【その他】

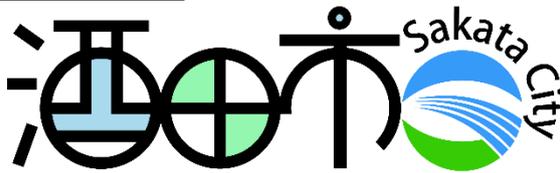
- 一般公募者については、主催者である庄内空港ビル株式会社が、9 月 30 日まで 2 組 4 名の募集を行いました。
- 庄内空港での取材を希望される場合は、立ち入り制限区域内に入場するための手続きが必要になりますので、事前に庄内空港ビル株式会社 TEL92-4181 へ問い合わせてください。

●お問い合わせ／

商工港湾課港湾空港係 藤原、小松

TEL 26-5758、FAX 22-3910

Eメール kowan@city.sakata.lg.jp



平成 29 年 10 月 2 日

酒田記者クラブ加盟社 各位

日本ジオパークネットワーク全国大会の開催について

10月25日（水）より男鹿半島・大瀧ジオパークを会場に、第8回日本ジオパークネットワーク全国大会が開催されます。

つきましては、取材等に関し特段のご配慮を賜りますようお願いいたします。

◆ポイント

- ・ 鳥海山・飛島ジオパーク認定後、初の東北開催となる全国大会です。
- ・ 鳥海山・飛島ジオパークのアドバイザーとしてご尽力いただいた秋田大学 林信太郎先生が基調講演に登壇します。
- ・ 秋田県・山形県の3市1町で構成される鳥海山・飛島ジオパークもポスターセッション、火山と水の恵みをテーマにしたエクスカーションツアーを実施いたします。
- ・ 本市からは矢口副市長が参加予定です。

【日本ジオパークネットワーク全国大会概要】

- 日 時 10月25日（水）午後1時30分 開会セレモニー
10月27日（金）午後4時30分 エクスカーション終了
- 場 所 男鹿市民文化会館ほか
- 内 容 基調講演 「ジオパークを楽しく料理しよう」
講師 秋田大学 林 信太郎 教授
ほかジオブース出展、分科会、ポスターセッション等

●お問い合わせ／

観光振興課 観光企画係 小林和也

Tel 26-5759、FAX 26-3910

Eメール kankou@city.sakata.lg.jp



半島と干拓が育む人と大地の物語

男鹿半島・大潟ジオパーク

Tohoku Akita

東北の ジオパークと 共に創る

Tohoku 初開催!

日本ジオパークネットワーク活動開始10周年記念

第8回 日本ジオパーク全国大会2017 男鹿半島・大潟大会

対象
ジオパーク
関係者の
皆様



あしたへ ~日本のジオパーク! 東北から発信!~

日程

10/25~27

※24日(火)は各種JGN会議 ※土日は東北のGPへ行こう!
※10/27-28でオプションツアー(ゆざわGPで開催)

会場

男鹿市民文化会館

秋田県男鹿市船川港船川字
海岸通り2-14-2

ホテルサンルーラル大潟

秋田県南秋田郡大潟村北1-3

男鹿温泉郷

秋田県男鹿市北浦湯本字草木原21-2 ほか

基調講演 25日14:30~

秋田大学 林 信太郎 教授
ジオパークを楽しく料理しよう!
ー キッチン火山学 ー



秋田大学大学院教育学研究科教授。理学博士。秋田県ジオパーク連絡協議会ジオパーク専門研究統括会委員長。専門は火山地質学・火山岩石学。

1956年 北海道生まれ
1980年 北海道大学理学部卒業
1985年 東北大学理学研究科修士(理学博士)
2002年 秋田大学教授に就任
2015年 日本火山学会賞

ジオパーク関連著書に『ジオパークへ行こう! 火山や恐竜にあえる旅』(小峰書店)や『世界一おいしい火山の本~チョコやココアで火山実験~』(小峰書店)など多数。特に後者の著書は2007年に第53回青少年読書感想文全国コンクール中学生の部で課題図書に選ばれ、第54回産経児童出版文化賞ニッポン放送賞を受賞。また、近著に『知っておきたい日本の火山図鑑』(小峰書店)がある。

パネルディスカッション 25日16:00~

「ジオパークを教育に活用する 視点と地域の明日への投資」

登壇者 林 信太郎 氏・川村 教一 氏・中田 節也 氏
山本 隆太 氏・成田 弘美 氏・小島 千晶 氏

参加募集(WEB)

7月18日(火)募集開始

参加登録費 ¥3,000 大交流会費 ¥5,000

Official Website



男鹿半島・大潟ジオパーク 検索

タイムテーブル

10月24日(日)	13:30-15:30	JGN事前相談会	男鹿市民文化会館
	15:30-18:30	JGN 運営会議	
10月25日(月)	9:00-12:00	サイトを学ぼう! 楽しもう(有料)	男鹿市民文化会館
	10:30-12:00	JGN 事務局長会議	
	13:30-14:30	開会セレモニー	
	14:30-15:20	基調講演	
	15:30-16:00	ポスターセッション コアタイム	
10月26日(火)	16:00-17:15	パネルディスカッション	男鹿市民文化会館
	11:00-17:30	ポスターセッションブース展示	
	11:00-17:30	ブース展示	
10月27日(水)	11:00-17:30	ジオの恵み物産展	男鹿市民文化会館
	18:30-20:30	大交流会	
	9:00-12:00	分科会	
	9:00-15:30	ポスターセッションブース展示	
10月28日(木)	9:00-15:30	ブース展示	男鹿市民文化会館
	13:45-15:00	閉会セレモニー	
	15:00	受付開始/15:30 ツアー出発	
10月29日(金)		エクスカーション(ジオツアー) いずれのコースも 解散 秋田空港16:00/JR秋田駅 16:30 ※注意: ゆざわ/八峰白神/鳥海山・飛鳥コースは男鹿へ戻りません	男鹿市民文化会館 出発

分科会

分科会	Key Word
① トップが考えるジオパークと地域振興のあした 【運営: ジオサービス株式会社】	首長・会長
② 海の崖からサイトの保全を考える 【運営: 保全WGwith三陸ジオパーク】	保全
③ ジオパークにおける持続可能な社会のための教育-未来を担う子どもたちを育てるために- 【運営: 教育WGwithゆざわジオパーク】	教育
④ ガイド技術を考える-インタプリテーションの視点から- 【運営: ガイドWGwith磐梯山ジオパーク】	ガイドスキル
⑤ ジオガイドの人材育成と団体運用について 【運営: ガイドWGwith栗駒山麓ジオパーク】	ガイド講習・運用
⑥ 新しいジオツアーブランドのコンセプトをつくらう! 【運営: ジオツアー商品化WGwith八峰白神ジオパーク】	ツーリズム
⑦ 国際連携と相互発展-A geopark takes you a new world!!- 【運営: 国際連携WGwith下北ジオパーク】	国際連携
⑧ 学術研究者とジオパーク専門員がつくるジオストーリー 【林信太郎with鳥海山・飛鳥ジオパーク】	ジオストーリー 専門員
⑨ 人の暮らしとジオを考える-黒曜石で人と地球の活動をつなぐ- 【橋詰潤with男鹿半島・大潟ジオパーク】	人・歴史
⑩ ジオサイトを理科教育に活かす実践例を知る 【川村教一with男鹿半島・大潟ジオパーク】	理科教育支援

★エクスカーション(ジオツアー) 分科会③は、文部科学省平成29年度日本/ユネスコパートナー事業の一環で開催

エクスカーション(ジオツアー)	コース	参加費
① 大地の恵み食い倒れ! 絶景拝み倒れ! ~五感で楽しむ半島と干拓地~	男鹿半島・大潟	23,500円
② 男鹿のナマハゲが継承される大地を見ながら! ~誰が作った? 鬼が作った人とは言う~	男鹿半島・大潟	25,000円
③ Let's冒険 ボルケーノ! ~歩いて比べる東北唯一のマーラー~	男鹿半島・大潟	28,000円
④ 滝&奇岩クルーズ! ~太古の大地へタイムスリップ~	男鹿半島・大潟	24,000円
⑤ 新たな大地が育んだ自然と恵み! ~大潟村の新米きりたんぼ作りで感じる人と大地の共生~	男鹿半島・大潟	27,000円
⑥ 海抜マイナス4mの大地を踏み! ~53年目の湖底の大地と人の物語~	男鹿半島・大潟	27,500円
⑦ 秘境の大地はあったかい? ~見えない火山を見つけにいこう~	ゆざわ	22,000円
⑧ 白神の神秘を巡る! ~白瀧神社と十二湖めぐり~	八峰白神	23,500円
⑨ SAKE(鮭・酒)で感じる鳥海山! ~火山が生み出す水と恵み~	鳥海山・飛鳥	23,000円



半島と干拓が育む人と大地の物語

男鹿半島・大潟ジオパーク

Tohoku Akita

東北の
ジオパークと
共に創る

Tohoku初開催!

日本ジオパークネットワーク活動開始10周年記念

第8回日本ジオパーク全国大会2017 男鹿半島・大潟大会

対象
地域の
皆様



あしたへ ~日本のジオパーク!東北から発信!~

公開プログラム **無料**

日程

10/25~27

※27日(金)はエクスカージョンのみ

会場

男鹿市民文化会館ほか

※25日(水)はJR到着に合わせて、男鹿駅から
無料シャトルバスを運行します

参加方法・参加料

申込不要!直接ご来場ください!

入場無料

Official Website

※有料のプログラムもあります(裏面参照)



男鹿半島・大潟ジオパーク 検索

主催: 第8回日本ジオパーク全国大会男鹿半島・大潟大会実行委員会

一般財団法人自治総合センター

共催: 日本ジオパークネットワーク

日本ジオパーク委員会

後援: 秋田県

ESD活動支援センター

日本ジオパークネットワーク東北ブロック

秋田県ジオパーク連絡協議会



25日 開会セレモニー

13:30~

中学生による男鹿半島・大潟ジオパーク紹介
新規認定ジオパーク認定証交付式
ほか

25日 基調講演

14:30~

秋田大学
林 信太郎 教授



「ジオパークを
楽しく料理しよう!
—キッチン火山学—」

講師/林 信太郎
秋田大学大学院教育学研究科教授。理学博士。
秋田県ジオパーク連絡協議会ジオパーク専門研究統括会
委員長。
専門は火山地質学・火山岩石学。
1956年 北海道生まれ
1980年 北海道大学理学部卒業
1985年 東北大学理学研究科修了(理学博士)
2002年 秋田大学教授に就任
2015年 日本火山学会賞
ジオパーク関連著書に『ジオパークへ行こう!火山や恐竜にあえる旅』(小峰書店)や『世界一おいしい火山の本~チョコやココアで火山実験~』(小峰書店)など多数。特に後者の著書は2007年に第53回青少年読書感想文全国コンクール中学生の部で課題図書に選ばれ、第54回産経児童出版文化賞ニッポン放送賞を受賞。また、近著に『知っておきたい日本の火山図鑑』(小峰書店)がある。



25日 パネルディスカッション

16:00~

「ジオパークを教育に活用する
視点と地域の明日への投資」
登壇者 林 信太郎氏・川村 教一氏・中田 節也氏
山本 隆太氏・成田 弘美氏・小島 千晶氏

25日 ジオの恵み物産展

11:00~17:30

男鹿・大潟の大地の恵み販売。
お土産もたくさん!(予定)
他のジオパークの出品も計画中!

25日 26日 ポスターセッション

25日11:00~26日15:30

国内ジオパークや関連団体の活動や小中高大学生による取組をポスター形式で紹介します。

25日 26日 ジオパークブース展示

25日11:00~26日15:30

たくさんのジオパークや関連企業が
ブースを出展し、交流します。

26日 公開分科会

9:00~12:00

会場/男鹿温泉交流会館 五風
「人の暮らしとジオを考える
—黒曜石で人と地球の活動をつなぐ—」

26日 閉会セレモニー

13:45~

分科会報告や次回開催地あいさつ。



第8回日本ジオパーク全国大会男鹿半島・大潟大会実行委員会事務局 (男鹿市教育委員会 生涯学習課 ジオパーク推進班)

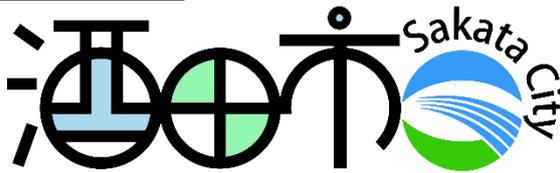
〒010-0595 男鹿市船川港船川字泉台66-1 TEL:0185-24-9104 / FAX:0185-24-9156 E-Mail:geopark@city.oga.akita.jp

このシンポジウムは全国モーターボート競走施行者協議会からの拠出金を受けて実施するものです。

ツアー8【八峰白神ジオパーク】	
「白神の神秘を巡る！～白瀑神社と十二湖めぐり～」	
内容	“白神山地の地形と人々の営み”をテーマとしたコースです。本ツアーではその地形が地域に住む人々の信仰の対象となった「白瀑」、そして地震・地すべりという自然現象がもたらした恵みとも言える「十二湖」をご案内いたします。白神山地と日本海の狭間にある、多様性豊かなジオ・エコ・カルチャーを見て触れてお楽しみください。
行程	1日目：ぶなっこランド→白神温泉（宿泊） 2日目：十二湖→柱状節理群→白瀑神社→道の駅みねはま
催行日	10月26日（木）閉会后～10月27日（金） 秋田空港 16:00 着、秋田駅 16:40 着
ご旅行代金	お一人様 23,500円
食事条件	朝食1回、昼食1回、夕食1回
募集人員	定員 40名様（最少催行人員：35名様）
宿泊場所	あきた白神温泉ホテル
ツアーホテル 客室の様式	旅館（ホテル）の客室は、相部屋（2～5名部屋）となりますので、あらかじめご了承ください。
案内ガイド	八峰白神ガイドの会

ツアー9【鳥海山・飛鳥ジオパーク】	
「SAKE（鮭・酒）で感じる鳥海山！～火山が生み出す水と恵み～」	
内容	“鳥海山の湧水、鮭漁、日本酒”をテーマとしたコースです。鳥海山は、日本海に裾野を降ろす標高2,236mの活火山で、その周辺には、暖流・活火山・湧水が織りなす自然と恵みが広がっています。このツアーでは、鳥海山の湧水100%の清流・牛渡川で伝統的な鮭漁を体験し、鳥海山由来の仕込み水で醸造している酒蔵を見学します。ぜひ、日本海と大地が作りだしたふたつの“SAKE”を体験し、味わってみませんか？
行程	1日目：鳥海温泉 遊樂里（宿泊） 2日目：牛渡川・箕輪鮭孵化場→丸池様→道の駅象潟→九十九島→酒蔵 飛良泉本舗
催行日	10月26日（木）閉会后～10月27日（金） 秋田空港 16:00 着、秋田駅 16:40 着
ご旅行代金	お一人様 23,000円
食事条件	朝食1回、昼食1回、夕食1回
募集人員	定員 40名様（最少催行人員：35名様）
宿泊場所	鳥海温泉 遊樂里
ツアーホテル 客室の様式	旅館（ホテル）の客室は、相部屋（2～5名部屋）となりますので、あらかじめご了承ください。
案内ガイド	鳥海山・飛鳥ジオパーク認定ガイド

- このプランは（株）近畿日本ツーリスト東北 秋田支店が旅行企画・実施する募集型企画旅行になります。
- すべてのツアーに添乗員は同行いたしません。



平成 29 年 10 月 2 日

酒田記者クラブ加盟社 各位

酒田ゆかりびと交流事業を武蔵野市吉祥寺で開催します

酒田ゆかりびと交流事業を友好都市である武蔵野市の吉祥寺で開催します。
つきましては、取材等に関し特段のご配慮を賜りますようお願いいたします。

◆ポイント

- ・友好都市である武蔵野市吉祥寺の商業施設などで、酒田をPRする各種イベントを開催します。

○事業内容

(1) 酒田DAYの開催

- ① 日時：11月3日（祝）午前10時30分～午後4時
4日（土）午前10時～午後3時
- ② 場所：コピス吉祥寺1階 ふれあいデッキこもれび（裏面参照）
- ③ 内容：農水産物・地酒などの物販、振る舞い、各種PR、ステージイベント

(2) 酒田WEEKの実施

吉祥寺駅周辺の飲食店において、酒田の地酒や酒田産つや姫を利用したメニューを提供してもらい、酒田の酒、米をPRするとともに、販路拡大につなげるものです。

日時／10月27日（金）～11月3日（祝）

場所／吉祥寺駅周辺飲食店10店舗（予定）

- ◆アンケートを店舗に設置し、抽選で10人の方につや姫2kgをプレゼント

(3) 酒田ゆかりびと交流会の開催

- ◆酒田北前大使、酒田ふるさと観光大使など、酒田に縁のある方々同士が交流することにより、ゆかりびとのネットワークを広げていきます。また新たに酒田北前大使に任命される2人の委嘱式を行ないます。

●お問い合わせ／

観光振興課観光企画係主任 三好 保津

TEL 26-5759 FAX 26-3910

Eメール kankou@city.sakata.lg.jp



《補足》酒田北前大使の委嘱について

このたび、マジシャン・芸人のキャラメルマシーン SADA 氏、演歌歌手の桜井 けい 氏より、酒田北前大使をお引き受けいただくことになりました。

①鈴木 貞春 氏 (キャラメルマシーン SADA 氏) 【マジシャン・芸人】

2002年に結成された“SADA”と“おだじ”によるコメディーマジックコンビ、キャラメルマシーン。本市出身のSADAさんは、お笑いだけではなく正統派マジシャンとしても高い評価を受けており、斬新なコンビのスタイルが世界で評価されている。



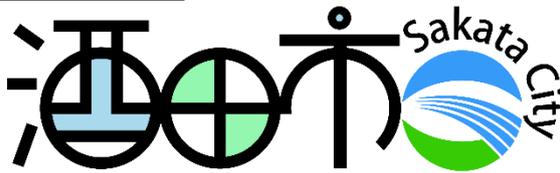
所属事務所／株式会社ワハハ本舗

②桜井 けい 氏 【演歌歌手】

山形レディース歌謡グランプリ大会優勝など、数々の受賞歴を持つ。近年拠点を関東圏に移し、その歌声を全国へ届けている。また、本市ふるさと観光大使の方々からも推薦の声があがるほど、酒田への愛が熱い。酒田ふるさと会にも所属。



所属事務所／オフィスK



平成 29 年 10 月 2 日

酒田記者クラブ加盟社 各位

秋田・酒田交流事業について

平成 27 年度より実施している秋田・酒田交流事業において、秋田市で開催される「秋田醸しまつり」に出店し、酒の酒田の P R を行います。

つきましては、下記の通り開催しますので、取材等に関し特段のご配慮を賜りますようお願いいたします。

◆ポイント

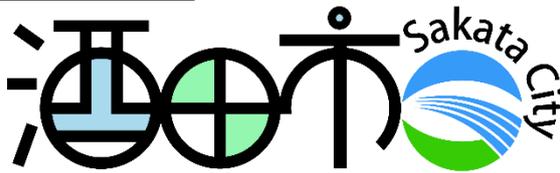
- ・秋田市との「酒」を通じた交流は 2 年目となります。
- ・秋田醸しまつりとは、秋田県内の酒の飲み比べ（前売り券 2,000 円、当日券 2,500 円）、麴食品の販売などが販売されます。
- ・昨年は、酒田の二つの蔵（東北銘醸株、楯の川酒造）が出店しました。今年の酒蔵は調整中で、酒田の酒の販売も行います。
- ・秋田・酒田交流事業の今後の事業としては、平成 30 年 1 月 27 日（土）、28 日（日）酒田日本海寒鱈まつりにおいて「秋田の酒」を紹介するほか、スポーツ交流事業として、2 月 24 日（土）、25 日（日）に本市と秋田市のスポーツ推進委員の交流を本市にて開催予定です。

【秋田醸しまつり出店概要】

- 日 時 10 月 28 日（土）午前 11 時～午後 5 時
29 日（日）午前 11 時～午後 4 時
- 場 所 秋田拠点センター アルヴェ
- 来場予定者数 約 14,000 人
- 内 容 酒田の酒の試飲（2 つの蔵、各 3 銘柄を予定）および酒の販売、観光 P R

●お問い合わせ／

観光振興課 観光交流主査 庄司英一
Tel 26-5759、FAX 26-3910
E メール kankou@city.sakata.lg.jp



平成 29 年 10 月 2 日

酒田記者クラブ加盟社 各位

第 6 回酒田つや姫ハーフマラソン大会を開催します

このたび、市民の健康増進と、交流人口の拡大を目的としたスポーツツーリズムに取り組むために「第 6 回酒田つや姫ハーフマラソン大会」を開催致します。つきましては、取材等に関し特段のご配慮を賜りますようお願いいたします。

○今大会の規模／参加者数 1,782 人（前年比 149 人減）

内、県外参加者 441 人（全体の 24.7%）※4 人に 1 人が県外ランナー

一般 1,405 人、高校生 11 人、中学生 125 人、小学生 241 人

種目別／【ハーフ】677 人【10 km】514 人【5 km】225 人

【3 km】125 人【1 km】241 人

過去参加数／第 1 回（H24）1,966 人、第 2 回（H25）1,477 人、第 3 回（H26）1,573 人

第 4 回（H27）1,868 人、第 5 回（H28）1,931 人

○今大会の特徴

○RUN as ONE - Tokyo Marathon 2018（準エリート）との提携大会

本大会出場者（山形県陸協登録者）より 25 人の出場枠（男性 18 人、女性 7 人）。

○ゲストランナーは“つや姫大使”の野々村真さん。10 kmに出場予定。

○日本陸上競技連盟公認大会。ハーフマラソン・10 kmの 2 コースが日本陸上競技連盟の公認コース。日本陸上競技連盟登録ランナー106 人出場（うち山形県 59 人）。

○メディカルランナー11 人（県内 6 人、県外 5 人）。

○給水所を 16 か所設け、果物（和なし・庄内柿・バナナ）、ドリンク等を提供。

○アーリーエントリー（5/31 まで）として 531 人に「つや姫 2 合」をプレゼント。

○おもてなしとして、商工会議所青年部の協力により県外参加者（441 人）に対し、どんしゃん券「500 円」をプレゼントし、「酒田どんしゃんまつり」との交流を図ります。

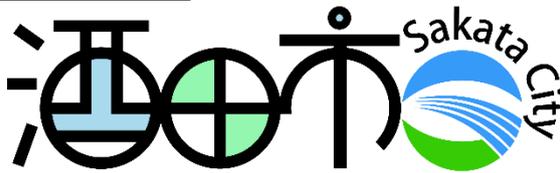
【オープニングセレモニー】

○開催期日／10 月 15 日（日）午前 9 時 30 分～

○場所／市光ヶ丘陸上競技場前の国道 112 号（スタート地点）

◆大会当日は、酒田どんしゃん祭り会場との交流を図るために市光ヶ丘陸上競技場との間で、シャトルバスを 3 台往復運行（午前 11 時 30 分～2 時 30 分）します。

●お問い合わせ／教育委員会スポーツ振興課
スポーツ振興係 樋渡 隆
TEL 43-6651、FAX 31-5232
Eメール sports@city.sakata.lg.jp



平成 29 年 10 月 2 日

酒田記者クラブ加盟社 各位

田沢川ダムまつりを開催します

このたび、田沢川ダムにおいて「田沢川ダムまつり」を開催します。
つきましては、取材等に関し特段のご配慮を賜りますようお願いいたします。

田沢川ダムは、洪水から流域住民の生活を守るだけでなく、酒田市全域に安定的に水道水を供給するための水源として、重要な役割を担っています。

ダム大切さを知っていただくとともに、ダム周辺の豊かな自然に親しみ、守り育てていただきたいとの思いと、まつりによってダムのある山元・田沢地域と交流が促進されることを願って行われるものです。

- 日時／10月15日（日）午前10時～午後2時
- 場所／田沢川ダム周辺
- 内容／児童の演奏、ジャグリングの演技、一輪車の演技、ダム内部見学、魚のつかみ取り、ダム湖遊覧、ヨット・カヌー体験教室など
地元特産品販売（野菜など）
軽食販売（うどん・そば、いも煮・もつ煮など）

●お問い合わせ／平田総合支所建設産業課

建設係 五十嵐宣史

TEL 52-3914、FAX 52-3116

Eメール

Kensetsu-hirata@city.sakata.lg.jp